『毒物劇物取扱者試験 問題&解説 西日本編 令和2年版』お詫びと訂正のお知らせ

弊社出版物「毒物劇物取扱者試験 問題&解説 西日本編 令和2年版」をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

本書の内容に誤りがございました。この度はご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。訂正してお詫び申し上げます。

頁数等	内 容	
73 ページ ▶▶正解&解説【45】 〔解説〕	誤	A. 硝酸 ^{しょう} HNO ₃ [皮膚に触れるとガスを発生] [組織ははじめ白く、次第に深黄色] B. 四塩化炭素CCl ₄ [黄疸のように角膜が黄色] [尿毒症] C. メチルメルカプタンCH ₃ SH [皮膚を刺激し、炎症を起こす] [凍傷] D. N-ブチルピロリジンC ₈ H ₁₇ N [呼吸器を刺激し、吐き気、嘔吐 ^{おうと}]
	正	A. 硝酸 ^{しょう} HNO ₃ [皮膚に触れるとガスを発生] [組織ははじめ白く、次第に深黄色] B. 四塩化炭素CCl ₄ [黄疸のように角膜が黄色] [尿毒症] C. N-ブチルピロリジンC ₈ H ₁₇ N [呼吸器を刺激し、吐き気、嘔吐 ^{おうと}] D. メチルメルカプタンCH ₃ SH [皮膚を刺激し、炎症を起こす] [凍傷]
128 ページ ▶▶正解&解説【1】 〔解説〕	誤	A. 正しい。取締法第1条（取締法の目的）第1項。 B. 誤り。「危険防止上」⇒「保健衛生上」。取締法第1条（取締法の目的）第1項。 C. 正しい。取締法第2条（定義）第1項。 D. 誤り。「危険物」⇒「医薬部外品」。取締法第2条（定義）第1項。 E. 誤り。「毒薬」⇒「毒物」。取締法第2条（定義）第3項。
	正	A. 誤り。「危険防止上」⇒「保健衛生上」。取締法第1条（取締法の目的）第1項。 B. 正しい。取締法第1条（取締法の目的）第1項。 C. 正しい。取締法第2条（定義）第1項。 D. 誤り。「危険物」⇒「医薬部外品」。取締法第2条（定義）第1項。 E. 誤り。「毒薬」⇒「毒物」。取締法第2条（定義）第3項。
182 ページ ▶▶正解&解説【41】 〔解説〕	誤	C. 硝酸 ^{しょう} HNO ₃ は、10%以上のものは劇物となる。従って、10%を含有する製剤は該当しない。
	正	C. 硝酸 ^{しょう} HNO ₃ は、10%以下のものは劇物から除外される。従って、10%を含有する製剤は該当しない。